

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 成人脊柱変形矯正手術における費用対効果の検討</p> <p>研究の対象 2010年1月～2021年12月に当院で成人脊柱変形の 治療を受けられた方 250名</p> <p>研究の目的 高齢者の脊柱変形では、腰痛、下肢痛、内臓障害、心理的 障害と多岐にわたります。中等度以上の高齢者の脊柱変形 に対する薬物治療はその効果が乏しく、生活の質を改善す るためには手術治療が必要です。そして、中高齢者の脊柱 変形の治療ではその多くの場合で胸椎から骨盤まで長範 囲の固定が必要となります。この成人脊柱変形に対する長 範囲矯正固定術は治療効果が望める一方、高額なインプラ ントを多く使用するため国民医療費の負担も大きいです。 また以前の全国調査ではインストゥルメンテーションを 用いた手術では合併症の発生率が高いことも報告されて います。そのため高コスト手術である中高齢者の脊柱変形 に対する長範囲矯正固定術の費用対効果を明らかにする ことは重要です。本研究の目的は術後2年、術後5年時の 費用対効果を算出することです。</p> <p>研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2024年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供 する試料・情報の 項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、 レントゲン画像、SRS-22r, ODI アンケート調査表、対象</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	期間中の入院時の診療報酬
利用する者の範囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 浜松医科大学 医学部整形外科学講座 有馬秀幸
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 浜松医科大学 医学部整形外科学講座 有馬秀幸
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 担当者：有馬秀幸 緊急連絡先：

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	電話：053-435-2299(整形外科)(平日8:30～17:00) 053-435-2686(整形外科・3西病棟)(夜間・休日)
--	---